

ここが聞きたい!

# いっぱん

内田雅人 議員

## いじめ防止対策、 的確な初動対応を

**教育長** 機能しているか実態を把握し  
適切に対応する



**問** 今年度の全国学力調査では急激な伸びを示し、大変に喜ばしいことだが、教育現場の現状と課題はどうか。

**答** 以前教育長は全教師の意識改革を図る必要があるとされ、具体策を挙げられ、その中で子どもたちの学ぶ意欲と学び方を育てる、というポイントはとても大事だ。向上しているか。

**答** 安部教育長

調査では全国平均を上回っている。課題はあるが主体的な学びが推進され、学ぶ意欲と学び方は向上している。

**問** 教員の意識改革、指導力アップは進んでいるか。

**答** 安部教育長

授業構成の改善や校内研究、指導主事等の学校訪問を通して意識改革が進んでいる。指導力向上に向け継続したい。

**問** 現場において正しい努力の方向性を共有して欲しい。

**答** いじめ防止対策は具体的にどんな対応なのか。早く気づき、複数で問題を共有し、的確な初動対応が求められる。

**答** 安部教育長

早期発見、組織的かつ早期対応が重要だ。今本当に機能するものになっているか、実態を把握し適切に指導、対応をしていく。

**問** 大人社会の反映とと言われる。大人も自分を見つめてみる必要がある。双方から事情を聞き、事実を的確につかみ、子どもたちに寄り添った対応をして欲しい。

学習指導要領の改訂は大きな方向性として、急激な社会変化の中で対応できる資質、能力を育成していくことに重きが置

かれている。学校教育はどう進化すべきか。また小規模校、極小規模校でも可能なのか。

**答** 安部教育長

深い学び、対話的な学び、主体的な学びを実現するアクティブラーニングの視点が重要だ。学校においてカリキュラムマネジメントの充実を図る。小規模校、極小規模校でも可能だが、工夫が必要になる。



思考力や表現力を主体的に育む教育へ

**問** 先の鳥取中部地震において校舎の被害はなかったか。耐震化の完了していない学校はどうか。

**答** 系原教育総務課長

地震発生後、直ちに各

学校に調査報告を求めた。損傷被害は無かったが、布勢小学校で外壁の塗料の剥離があった。

**問** 早急に耐震化すべきだ。

ケーブル回線について、夕方からインターネット通信が遅くなるとよく聞く。今後の企業誘致の面でも避けるべきだ。拡大が必要ではないか。

**答** 今年10月に容量を従来の1.6倍に拡大した。企業誘致を進めるために光ケーブルのインターネットサービスという強みを生かし、引き続き容量増加等の対応を行う。

**問** 観光用の電気自動車2台の活用方法は、雇用や利益を生み出すサイクルを作ることが地方創生だ。

**答** 本山観光推進課長

三成駅を中心とした比較的近いコースでの周遊を、タクシー方式やレンタカー方式で考えている。商工会と連携し法律を遵守しながら事業展開をしていく。